

## 2023年 新年のご挨拶

愛知社保協 議長 森谷光夫



2023年、新年おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症も3年となりましたが、新年にあたってはなお第8波の蔓延状況が見られます。お体にお気をつけ下さい。

昨年2月よりのロシアのウクライナ侵略もなお続いており、また「台湾有事」もささやかれ、「敵基地攻撃能力」の保有などの論議のもとに安保関連三文書が閣議決定され、軍事費の大幅な拡大が企てられています。一方で社会保障費の抑制はさらにすすめられようとしています。

こうした中で愛知社保協は今年もまた、さらに社会保障拡充の運動を休むことなく、幅広く行っていきましょう。社会保障は国民の権利であり、政府が‘自助’を強要することはできません。国民が安心して暮らしていける社会になるよう、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く沈静化することを願いつつ、皆様方の健康を祈念するとともに、更なる活躍をお願い致します。

## 新春 学習会のご案内

### 生活保護シンポ「熊本地裁勝訴のポイント」

1月14日(土)13:30~16:00 労働会館東館ホール

最初で最悪と言われた名古屋地裁判決。そのすべてをひっくり返した阿部広美熊本裁判弁護士事務局長、意見書を出していただいた豊島明子南山大学法務研究科教授にお話いただきます。

第24回あいち社会保障学校 事前登録アドレス <https://onl.sc/NJeePDg>

2月23日(木・休)13:30~16:30 労働会館東館ホール

大軍拡・大增税、社会保障大破壊 NO!国民の命・くらし守ろう!

「やさしく強い経済へ 逆転の成長戦略とは」(仮題)

講師 大門 実紀史氏

「2022年自治体キャラバンまとめの報告」

愛労連・愛知国民春闘共闘

# 2023年 旗開き学習会



講演

物価高騰のもとでの非正規雇用労働者・  
若者の現状と2023 国民春闘 (仮題)

講師 大内 裕和 さん (武蔵大学人文学部教授)

日時

1月7日(土)  
13:30~15:10

会場

労働会館  
東館ホール  
zoom ハイブリッド開催

リモート (zoom) 参加方法

リモート参加には事前登録  
が必要です。申込みは、右  
記のQRコードより、氏名・  
組合または団体名・メール  
アドレスなどを登録くださ  
い。



登録したメールアドレスに  
zoom 情報がすぐに届きます。  
※QRコードを使用できない場合  
<https://bit.ly/3ie6Q6M> より  
【登録期限】  
1月6日(金)正午まで

尾形けいこさんと県政変えよう！労働者決起集会

日時

1月7日(土)15:30~16:30  
※旗開き学習会終了後

会場

労働会館東館ホール&リモート  
※zoomは旗開き学習会と同じです。引き続き参加下さい

主催：革新県政の会労働者連絡会

【主催】Ai愛労連(愛知県労働組合総連合)・愛知国民春闘共闘委員会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7 労働会館東館3F 電話 052-871-5433 FAX052-871-5618



## 未来に向かって、私たちの暮らし応援するのは 一緒に考え、先頭に立ってとりくむ"尾形さん"

### 100万対話運動に挑戦しよう 2022/12/27 団体・地域代表者会議

革新県政の会は12月27日、団体・地域代表者会議を労働会館東館ホールで開催し、ZOOM参加を含めて50人が参加。樽松代表は開会のあいさつで「大村県政は、平和を脅かす途轍もない軍拡にも国の批判をいっさいしない。平和をまもり、住民本意の愛知へ、年明けダッシュへ年内にやるべきことは年内に」と訴え。①各団体・地域で要求討議と学習をすすめよう。②草の根の単位まで推薦・支持決議を広げよう。③構成員の数倍の規模となる100万対話運動に挑戦しよう。④宣伝に旺盛にとりくみ「尾形けいこ」の風を起こそう、など当面の活動推進について確認。会議では、名古屋市職労、岡崎地域、愛労連、医師・歯科医師の会、愛高教の5人が発言。ZOOMでも名古屋を中心に活動している環境活動家のフंक・カトリンさんが報告しました。

#### 会議の発言、各団体のとりくみ①

知事選を自分たちのこととして  
保育士の声 候補者に届けとお手紙作戦  
名古屋市職労

各園の保育士さんから寄せられる声は、切実なものが。「いまの配置基準では、一人ひとりを大事にできない」「一人トイレに付き添うと、あの子たちに目が行き届かない」など深刻な状況。知事選を自分たちのこととして、保育士の増員など環境を改善していこうと候補者へ「保育士の声」を届けるお手紙作戦。1月7日13時から、大須観音前で宣伝行動を計画しています。

県民の暮らしを守る、土台つくる県政に  
尾形けいこさんを支援する医師・歯科医師の会

12月22日、尾形さんを支援する医師・歯科医師のつどいが開催され、28人が参加。

尾形さんは、誰もが安心して暮らせる愛知をめざし、その土台となる環境・人権・民主主義・平和が重要と述べ、①省エネ・再エネで快適・安全な未来、②雇用拡大・賃金アップ・経済活性化を、脱炭素産業によって実現、③県土と健康を守る農林水産業と、オーガニック無償給食、④若者・子ども・女性・マイノ

リティの幸せアップとジェンダー平等、⑤社会保障の強化と平和・民主主義の復活など政策の柱を語りました。

「会」では、3000人の医師・歯科医師にアピールと「みんな未来」チラシを郵送。さっそく対話活動に踏み出しました。



環境活動家 フंक・カトリンさん

#### 深刻な気候変動

カトリンさんは、日本・ドイツ・カナダ・南アフリカで起こった現象も紹介しながら「気候変動の異常事態は、マラリア・感染症の拡大、

#### 1人の100歩よりみんなで1歩

乾燥と気温上昇による大規模森林火災。グリーンランドで氷が溶けて海に流れ、海に沈んでしまう島・地域が出てくれば難民も生まれてしまう」と訴えます。

「私1人がやっても変わらない」という考えが一番の障害です。「1人が100歩でなく、みんなが1歩」。小さいことからの積み重ねが大事。一人ひとりの行動が重要です。

温暖化対策は待ったなしです。



## 会議の発言、各団体のとりくみ②

### 要求持ちより尾形候補と懇談 愛労連加盟10労組22人

愛労連は12月26日、尾形けいこさんに要求を届ける懇談会を開催し、10組合から22人が参加。愛高教、建交労学童保育支部、JMITU、名古屋市職労（女性相談センター・保健所・区役所のひとり親支援・児童養護の現場）、自治労連県本部、福保労、医労連から現場の実態が報告されました。「経済の活性化にも賃上げが必要だが体力がない。支援してほしい」と、中小職場から大変さを訴える発言など続き、自分たちの要求を届けることもだが、仲間内でも、どういう実態にあるのか要求を知り合うことで県政への思いがつのっていくと感じました。1月7日には、知事選決起集会を予定しています。8日から4台の宣伝カーでの街宣もスタートさせます。

## 宣伝に旺盛にとりくみ 尾形けいこ、の風を起こそう

### さらに仲間を増やそうと奮闘 市民グループの奮闘

「みんな未来」に結集する市民グループのみなさんからも活動の報告が届いています。

「市民と野党をつなぐ会@愛知7区」の白井さん（日進市議）は、「みんな未来」の県民ピラ4000枚を活用して、尾形候補への支持を広げています。「尾形慶子を応援する税理士の会」に11人、「尾形慶子を応援する社会保険労務士の会」に6人が参加し、さらに仲間を増やそうと奮闘しています。

豊明市でも、「市民の会」が1月9日に尾形けいこさんを迎えて「学習会」を計画し、市民のみなさんと連携して会場定員の100人を埋めるために頑張ると決意しています。

### 尾形けいこ応援街頭演説会 日本共産党千種区後援会

12月24日、名古屋市・今池交差点で日本共産党千種区後援会主催の「尾形けいこ応援街

頭演説会」が行われました。残雪が残るなか、60人以上の後援会員や市民の方が参加しました。尾形けいこ県知事予定候補、もとむら伸子衆院議員、坂井ケンタロー市議候補がマイクで訴え、「県民1人ひとりの暮らしを守り良くしていくことが県政の最重要課題にもかかわらず、大村県政は暮らしのことは市町村まかせで大型開発・大企業優先の県政をすすめている。市民の力で愛知県政を変えよう」と訴えました。

### 消費税廃止クリスマス宣伝 消費税をやめさせる愛知連絡会

12月23日、栄の丸栄スカイル前で消費税反対クリスマス宣伝にとりくみ、愛商連・民商、愛労連、自治労連などから30人ほどがアピール。交代でマイクを持ち、「政治の責任で最低賃金時給1500円、消費税減税しないと国民のくらしは守れない。その先頭に立つ知事を選ぼう。国保、保育、介護など県の財政支出

を増やして市町村の施策を応援しよう。県知事は削減した病床や保健所を元に戻して県民の命を守れ。県知事選挙をこれらの要求を実現する絶好のチャンスにしよう」などと訴えました。

### 節目の日程ととりくみについて

#### ①事務所開き

1月8日（日）10時～10時30分  
尾形事務所前

#### ②告示前の大街頭演説会

1月14日（土）15時～16時  
栄「オアシス21」前

※尾形旋風を巻き起こす総決起の場であり、2000人規模で開くことにします。

#### ③尾形けいこ出発式

1月19日（木）11時～  
「広小路葵」交差点





# 裁判所は 生活の事実を見よ！

1/19 14時～名古屋高裁控訴審  
当時のCWが証言します

2008年から2011年の間に生活保護利用者のくらしは本当に一割も楽になったのか、保護世帯が本当に二度もテレビを買ったのか、当時名古屋市のケースワーカーをされていた方が保護利用者のくらしの実態を証言します。

先月、国は高齢者の保護費をさらに8%も引き下げようとしたがこれも現実の生活費とかけ離れた計算です。コロナ禍での物価上昇を口実に延期しました。

## 『物価偽装』の方法で切り下げたのなら 言語道断」(中日10/20社説)

大阪地裁に続き昨年は熊本・東京・横浜の3地裁で国の物価

偽装を断罪。1月14日の生活保護シンポでは物価偽装を指摘した熊本弁護団の阿部事務局長、意見書を書いた南山大学の豊島教授が国の問題点を指摘。

横浜地裁は「平成20年をデフレ調整の起点としたことを、統計等の客観的な数値等との合理的関連性や専門的知見との整合性をもって説明するものとは言えない」と見直し期間に問題があることを指摘。中日新聞は「言語道断」と早期解決を求めました。

## 今春には決着を

## 4.14 大阪高裁判決日

今年は2月の宮崎地裁から5月の静岡地裁までに9か

所で判決。中でも地裁で勝訴した大阪で高裁判決が4月14日、しかも同日・同時間に千葉地裁判決が出されます。また、3月24日には青森地裁と和歌山地裁が同日に出されるなど裁判闘争における大きな節目の年となります。

全国の裁判所で違法な生活保護費引き下げを撤回させましょう!!

生活保護基準引き下げ反対愛知連絡会  
名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館301 愛知社保協内  
TEL052-889-6921 FAX052-889-6931  
Email:syahokyo@aioren.gr.jp

生活保護基準引き下げ反対  
愛知連絡会

## 物価高直撃



「削れるのは食」  
生活保護基準引き下げ反対愛知連絡会  
名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館301 愛知社保協内  
TEL052-889-6921 FAX052-889-6931  
Email:syahokyo@aioren.gr.jp

**生活保護減額は違法**  
処分取り消し 撤回訴訟

**3勝1敗**  
生活保護減額訴訟  
2020年4月地方自治  
生活保護減額訴訟  
生活保護減額訴訟  
生活保護減額訴訟

**生活保護シンポ**  
1月14日(土)13時半  
「熊本地裁控訴審の  
ポイント」

生活保護基準引き下げ反対愛知連絡会  
名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館301 愛知社保協内  
TEL052-889-6921 FAX052-889-6931  
Email:syahokyo@aioren.gr.jp